教育・文化スポーツ常任委員会 県内行政調査

1 調査日 令和2年11月4日(水)

2 調査の概要

(1) 虎姫高等学校(長浜市宮部町)

県立虎姫高等学校は、平成31年3月に国際バカロレアディプロマプログラムの実施校として正式に認定され、令和2年度の入学生から日本語ディプロマプログラムを開始したところである。同校では、グローバルな視点からの課題探求や自己表現を重視した授業改善が行われており、同校の取組の現状について調査を行った。



(2) 長浜バイオ大学ドーム(長浜市田村町)

長浜バイオ大学ドームは、各種スポーツを始め、展示会、文化的イベントなど幅広い用途に 利用されているが、アリーナ面の人工芝の摩耗が進行していたため、令和元年度に全面的な張 替工事が実施されたところである。本年2月に当該工事が完了したことから、アリーナ面の現 状について調査を行った。



(3) 宝厳寺(長浜市早崎町)

宝厳寺の国宝唐門等においては、彩色の剥落や彫刻の欠落、漆塗りの劣化、桧皮屋根の腐朽等が生じ、多数の箇所で修理を要する状況であったため、平成25年度から保存修理事業が実施されてきた。本年7月に当該修理事業が完了したことから、各建造物の現状等について調査を行った。



(4) 竹生島東岸斜面(長浜市早崎町)

平成30年7月の豪雨により、竹生島東岸斜面の一部が崩落し、同所にあった建物や参道等に被害が発生した。また、本年の豪雨によっても、同崩落箇所の付近で新たな斜面崩落が発生していることから、これらの被害の状況および対応等について調査を行った。

